

人生のお守りになる器

めぐる



—もう一度、「一汁一菜」から丁寧に。

漆器「めぐる」は、飯椀・汁椀・菜盛り椀がきれいに重なる三つ組の器。
心地よい肌触りや口当たり、そして抱き上げたくなる優しいかたちが特徴です。

「めぐる」の商品開発には、暗闇中で行われる体験型プログラム「ダイアログ・イン・ザ・ダーク」でアテンドとして活躍する全盲の女性たちが参加しています。
アテンドとは暗闇の案内人のこと。専門的なトレーニングを積んだ全盲の方にしかできない職業です。ものの形や触覚を感じ取る優れた感性を持っているアテンドたち。そのアドバイスを元に、会津の漆器職人たちが1年間に渡って試作と改良を繰り返し「めぐる」は生まれました。

「めぐる」は、上塗りに上質な国産漆を使用しています。いい漆で仕上げた漆器は、使い込む程に色艶を増していきます。そして、10年以上使って少し疲れてきたら、塗り直しをすれば、また新品同様に生まれ変わります。
国産の漆は現在わずか2%。この器の売上の一部は会津での漆の植栽活動に寄付されます。
将来その木から採られた漆で器のお直しをお受けすることを目指しています。
そして、その仕事は会津漆器の若手職人たちの将来の仕事に繋がっていきます。

めぐるは、作り手も、使い手も、素材も、
世代を超えて巡りゆくことを願った器です。

あなたと共に育っていく、人生のお守りのような器。

出産祝いや還暦祝いなど、大切な方への贈り物にも。

商品の詳細・ご購入は公式ウェブサイトから

<http://meguru-urushi.com/>

めぐるは「2015年度グッドデザイン賞」「2015年度ウッドデザイン賞・審査員長賞」を受賞しました。

